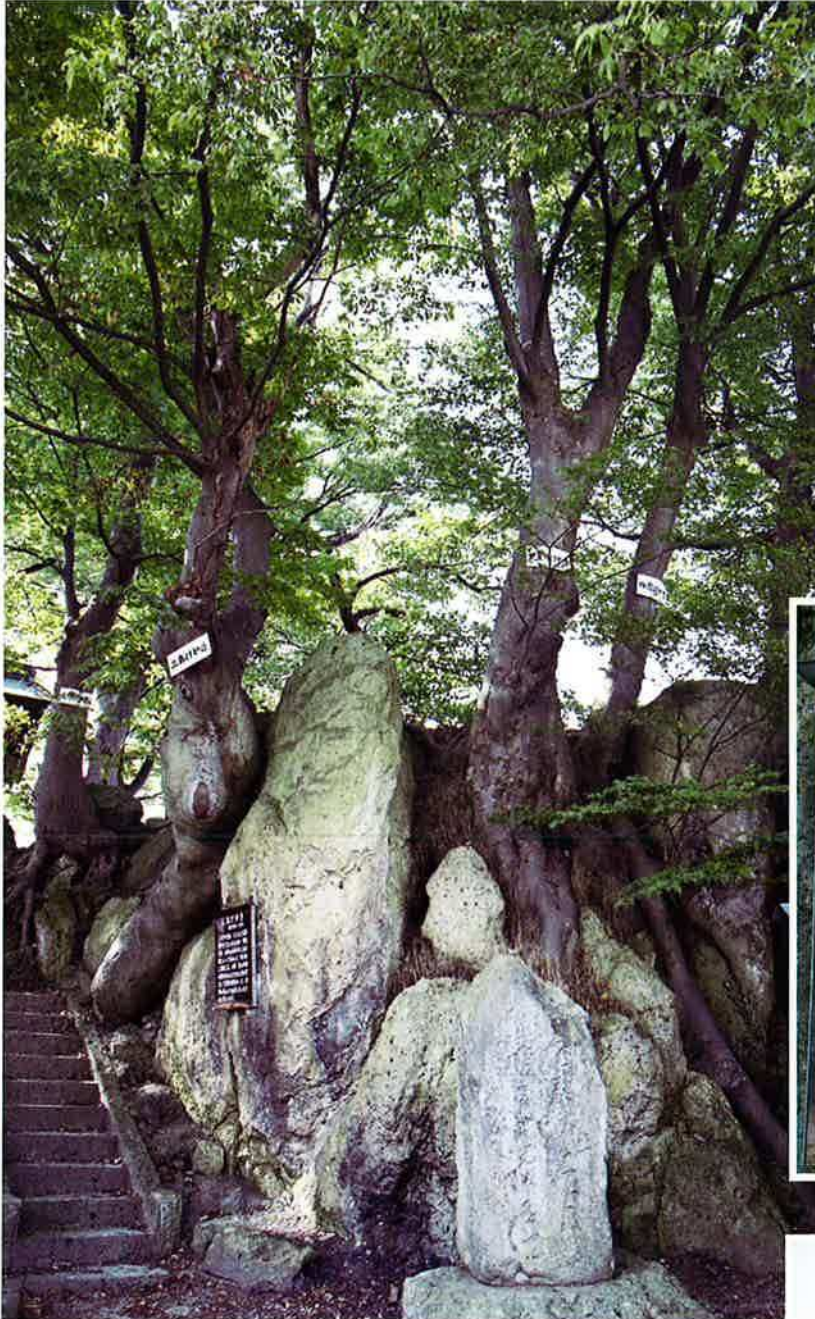


愛宕神社のケヤキ林 (あたごじんじゃのけやきばやし)

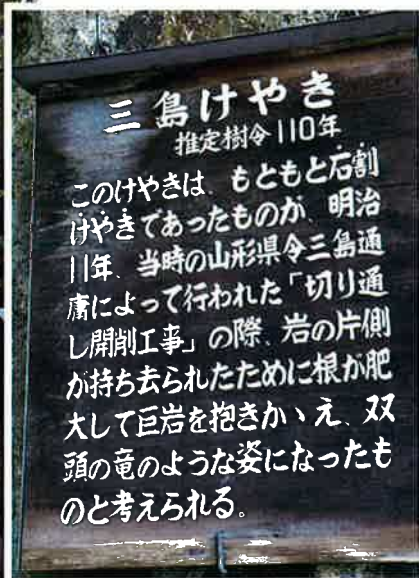
村山市楯岡晦日町1169-1

村山市楯岡にあり、表土がほとんど無く、樹木の生育には適さない環境にあるが、岩魂の隙間に侵入して根を張るケヤキの特性とこの基盤の凝灰岩の含湿通気性により生育しているものと考えられる。

自生するケヤキは大小合わせて12本あるが、最大の御神木は幹回り3.1m、樹高20mに達し、樹齢は約二百二十年と推定されている。昭和55年に山形県天然記念物に指定されている。〔山形県林業改良普及協会〕



(案内略図)



【森林やまがた 35号(2000年2月)記載】

山形県林業改良普及協会
愛宕神社のケヤキ林
愛宕神社のケヤキ林は、村山市楯岡にあり、表土がほとんど無く、樹木の生育には適さない環境にあるが、岩魂の隙間に侵入して根を張るケヤキの特性とこの基盤の凝灰岩の含湿通気性により生育しているものと考えられる。自生するケヤキは大小合わせて12本あるが、最大の御神木は幹回り3.1m、樹高20mに達し、樹齢は約二百二十年と推定されている。昭和55年に山形県天然記念物に指定されている。〔山形県林業改良普及協会〕